

発行所 片貝新聞社 〒947-01 小千谷市片貝町10367-4 TEL・FAX 0258-84-3246 編集発行人 吉原芳郎 印刷所 吉原印刷(株) 題字 黒崎敬淑氏



1996年の10大ニュース発表

1位はデイホームかたかい開設

高齢社会への意識のあらわれか



JA片貝町は毎年暮に一般市民からアンケートを募り、一年間の片貝町の10大ニュースを発表しているが、

今年この 佐藤邸の決着を 昨年は何事もなく平穏に新年を迎えるものと思っていた矢先、暮れも押し迫ってから片貝町の10大ニュースになるようなことが矢継ぎ早に起こり、本紙の発行も一時どうなるのかと危ぶんだが、多くの方々の協力によりお届けすることができホッとしている。

今年こそ 佐藤邸の決着を

決着がつくというか、片貝人の意気がどう現れるか試される年である。佐藤邸のことについては、これまで色んな意見が出され、本紙でもそのことについて掲載しているが、これで、おまかのことば、ほぼ出尽くした感がある。これからはそれら色んな提案されたことについて、取捨選択をし実行に移す。

重大な年になりそうだ。そのために片貝の広範囲にわたる人々、多すぎない意見の集約が出来ないようでは困るが、そうならない程度の考えを基礎にして取り組んでいく必要がある。勿論色んな考えがあるので、これはという決定

的なのを期待するのは無理としても、一本しかりした柱となるものを決め、あとはそれに付随したものを加えて行くという柔軟な考えのほうがいいように思う。

佐藤邸は片貝共有の財産とすべきで、生かし方を得る利益の一部に

よってとか、色んなことが考えられるが、それだけで賄うのは無理である。今後日本経済がどう変化し、どう波及していくか、それに

片貝人の意気が問われるというのには、この点にある。協議を筆頭に誰かがどうにか、八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

色んなことがあったが、坊主にならないように。▼▼▼ 本年は、世間を騒がしている官僚や政治家が、ウミを沢山貯えながら表面に現れてこない時である。自分

表であることを忘れ、国法の網にかからないよう立ち回り、自分の言うことを聞きかめぬ時は、過去に自分も加わり内通するが、故に、分り得る現在の表面化するということは、ことを正義感ぶって暴き

法域再編が不可欠として、新潟県に対しても消防広域化基本計画の策定を求めており、これに対して県は消防広域化検討調査会及び委員会を設置し、広域化の推進に着手したところであり、平成3年の時とは若干情勢が変化している。これらの情勢を踏まえながら、片貝地区の消防体制について、小千谷地域広域事務組合と基本的な方向付けを協議したいと考えている。

今年この 佐藤邸の決着を 昨年は何事もなく平穏に新年を迎えるものと思っていた矢先、暮れも押し迫ってから片貝町の10大ニュースになるようなことが矢継ぎ早に起こり、本紙の発行も一時どうなるのかと危ぶんだが、多くの方々の協力によりお届けすることができホッとしている。

如何によつては起死回生の起爆剤にもなりかねない。だからといって全世界でも利用できるなどという理想的なことはできないが、片貝組のよう

的にならざるを得ない。片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝の消防体制を見直せ!

安達市議が一般質問で 市長に迫る



3日に発生した3軒全焼火災に関連して、片貝町地区の消防体制の不備を質問した。安達市議の質問と小出市長の答弁の要旨は次のとおり。

去る12月3日片貝町四之町で火災が発生してしまつた。火元となつた家は他家に類焼を及ぼした事を、とても辛い。大変申し訳ない。市当局からは住宅の心配もしてもらいましたが、市内に住むわけにはいかないのです」との思いから、先祖代々住みなれた片貝町から離れていった。年をとつたが故に起きた火災でもあつたよう。

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

第3回近県バレーボール

片貝中は2回戦で散る

片貝町体育協会会長杯争奪第3回近県中学校バレーボール大会(片貝町体育協会主催、市バレーボール協会共催)が、12月14、15の両日片貝中学校体育館、越路中学校体育館、市総合体育館の三会場に分かれて開催された。

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

15日浅原神社で 塞の神行事

県下最大規模を自認する 片貝町の塞の神行事が今年も1月15日浅原神社で開催される。

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

かたかい春秋

あけましておめでとうございます。一年の計は元旦に

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

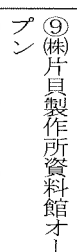
片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

12月3日の火災

小千谷新聞社提供



片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

片貝地区は非常備の消防団員が、予防消防を初め多岐にわたって尽力している。火災の延焼防止には、消防団員が八分内初期消火を全

うかからには、費用のかかるのは当然のことであって、最低限一世帯いくらかといった具体的な数字も出てくるだろう。そうなったときが問題で、現状の協議会費について色んな意見があるのに、それを増額することとなる

情熱もって、整備着々と進む

自然をグリーンパーク水沢 愛する丸太橋、トイレなども完成する

丸太橋、トイレなども完成する

山や自然を愛する人々が集う「グリーンパーク水沢」(高橋和夫会長)は今年も積極的な活動を行ない、12月8日の忘年会で今年1年を締めくくった。

同会は、夢三原則「自然」「自主性」「仲間」を合言葉に、無理をせず自然体で活動しようとするもので、今年仲間も増えている。

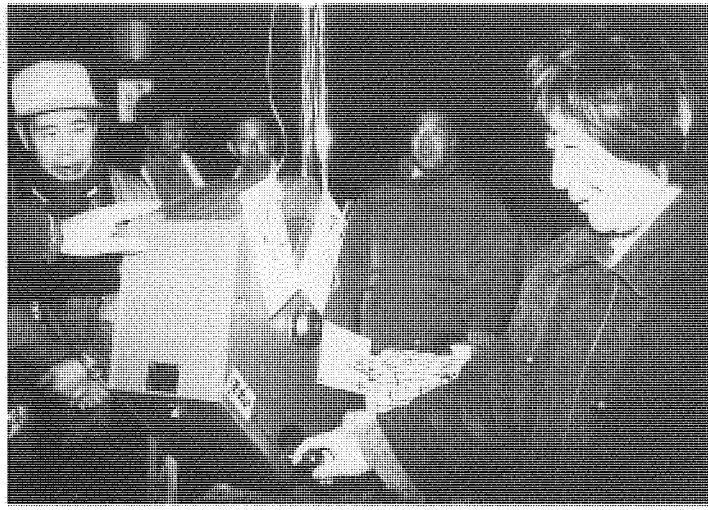
今年春植樹した桜10本に加え、樹高4m程のブナの木2本も水沢の沢に仲間入り、来年には実を付ける事を楽しみにしているという。沢の入口にはトイレも設置。年間を通して遊歩道の整備を行ない秋には完成した。沢を一巡出来る、通

その後同会本部のカメラに20名以上の会員や他のお客、近所の子供達も数人集まり、小川さんが用意した「ホテルの生熊、習性」などのスライドを上映。詳しく分かり易い説明が加えられ、参加者は真剣に見入り感動していた。

同会には、水芭蕉、シラネアオイ、ツリネ草など数多くの植物が自生あるいは移植などされ人々の目を惹きつけているが、今年も思いも寄らないような水蓮の群生が見られ会員も驚く程だったという。植物の種類も野草好きな人達から届けられたり年々その種類も増え、来春には再び

初企画ナイターサービス 当せん10本全部出る

昨年八月に発足した片貝商工振興会(遠藤充会長)は、師走の十二日午後六時から十時まで「年末ビッグ」店や飲食店三十店が協力、



これは振興会に加盟の商店や飲食店三十店が協力、ナイターサービスを実施した。これは振興会に加盟の商店や飲食店三十店が協力、ナイターサービスを実施した。これは振興会に加盟の商店や飲食店三十店が協力、ナイターサービスを実施した。

静岡在住の横山京さんから吉野桜、八重桜各10本ずつが届けられる事となっている。「新聞などで知ったという町民が出かけて来たという様になったり、応援した。

大矢さんが書いた

「浦ノ浜」出版記念会盛況

一之町五区の大矢俊一氏は、先頃片貝町郷土史研究会から「大正期の女性ファッション」を出版したが、出版記念会が去る12月7日午後7時から美好亭で開催された。

出版記念会が吉原芳郎、片貝郷土史研究会会長と大矢さんの所属する同級会同人となり関係者に呼びかけ、地元市議や同級会、知人等約90名が集い盛大に開催された。



大矢さんの恩師、本田寅一郎元教諭の発声で乾杯、祝賀パーティが始まり、三弦会による民謡、民踊が披露された。本日は片貝町農協などで二千五百円で販売されている「写真II奥さんと共に挨拶する大矢さん」

片貝スーパーボーイズ3位 次は2月北関東大会へ

第18回BSN杯新潟県ニバスケットボール大会(新潟県バスケットボール協会、新潟県ミニバスケットボール連盟、BSN新潟放送主催)が12月14、15日の両日新潟市鳥屋野総合体育館と新潟市体育館に各地区代表16チームが参加して開催され、片貝スーパーボーイズは3位入賞を挙げた。

片貝公民館主催のフォークダンス教室が12月5日午後1時30分～3時30分まで、7時30分～9時30分までの2回、片貝町スポーツセンターにて行なわれた。これは寒さで家に閉じ籠もりがちの人達に、体を動かして楽しむという目的で、フォークダンス愛好家の声掛けにより実施した。当日は長岡市人フォークダンスクラブアンティーズの2名が、ベリックなフォークダンスから民謡や歌謡曲をアレンジしたレクリエーション大

大矢は話しには聞いていたが本として著されて感謝している。吉井陽片貝町協賛会長は「吉原芳郎さんが先年『象山を大笑いさせた男』石黒忠憲を出版したが、今回の大矢さんはこれに次ぐ快挙。片貝人として誇りに思う」とそれぞれ祝辞を述べた。

大矢さんは出版記念会開催への感謝と取材時のエピソードなどを語りながら「この本は相模協会からも賞賛された。本に書けなかったおもしろいエピソードも沢山あるので、機会があったらお話ししたい」と語った。

大矢さんの恩師、本田寅一郎元教諭の発声で乾杯、祝賀パーティが始まり、三弦会による民謡、民踊が披露された。本日は片貝町農協などで二千五百円で販売されている「写真II奥さんと共に挨拶する大矢さん」

フォークダンス楽しむ

片貝公民館主催のフォークダンス教室が12月5日午後1時30分～3時30分まで、7時30分～9時30分までの2回、片貝町スポーツセンターにて行なわれた。これは寒さで家に閉じ籠もりがちの人達に、体を動かして楽しむという目的で、フォークダンス愛好家の声掛けにより実施した。当日は長岡市人フォークダンスクラブアンティーズの2名が、ベリックなフォークダンスから民謡や歌謡曲をアレンジしたレクリエーション大

片貝公民館主催のフォークダンス教室が12月5日午後1時30分～3時30分まで、7時30分～9時30分までの2回、片貝町スポーツセンターにて行なわれた。これは寒さで家に閉じ籠もりがちの人達に、体を動かして楽しむという目的で、フォークダンス愛好家の声掛けにより実施した。当日は長岡市人フォークダンスクラブアンティーズの2名が、ベリックなフォークダンスから民謡や歌謡曲をアレンジしたレクリエーション大

友田さん青年時代を語る

片貝 ヒューマンウォッチング

友田明石さん(56、高市内の青年団仲間に応援見)は、片貝生まれの片貝育ちであり、JA片貝を開設、会場は三百名の若者の熱気があふれた。当時片貝町の青年団員は百名でしかなく、二百名が団員以外の若者だったことからも、青年団の結束力、パワーをうかがい知ることが出来る。

青年時代の思い出は数々あるがその中でも青年団長を務めた昭和39年は大きな事が鮮明に並ぶ。青年団主催の初めてのダンスパーティーを小学校体育館を借りて開いた。バンドをやっている南側の若者も筒引きに加

わたしたち結婚しました

宮島哲哉さん(26才)四之町 妻 小栗田 亜由美さん(26才)小栗田 A平成8年11月3日

手づくりのおもちゃ教室へリサイクルかたがいがリサイクルかたがいは、11月で定例のリサイクル活動を終了したので、冬季間の活動のひとつとして、12月14日午前9時半から片貝公民館を会場に「手づくりおもちゃ教室」を開催した。一般に参加を呼びかけたところ約二十名が参加。第二土曜日だったので子供達の参加を期待したがたった一人、あとは婦人ばかりであった。ボランティアコーディネーターの山本チサ子さんと手づくりのおもちゃに詳し

わっていたが、北側としては自家の自分達に加わらせてやっている、との気持ちがあるため酒が入ると毎年途中でケンカとなり、南側がひきあげてしまおうという事態になっていた。これをなんとか解決しようとして頭をひねった結果が若連合で、今日までこれが続いていることでも名案だったことを証明している。

野球にも熱心に取り組んだ。取り組んでいるうちに片貝町にきちんとした体育団体をとりまとめる組織がなく、不便であることを痛感、重立ち衆にかけあい組織することになった。最初は相手にされなかったが、熱意が通じたのか重立ち衆も重立ち衆をあげ片貝町体育協会が設立された。

体育関係での活躍が認められ、市の体育指導委員となり、市教委の協力を得て数々の新企画を実施した。市教委主催の山本山スキー教室では、片貝からの参加申込みを

ハッピーベビー

南波風香ちゃん(清水町) パパ健夫さん(32才) ママ文子さん(32才) 第2子長女 平成7年6月16日生 現在の体重10kg身長75cm

Q 出逢いのきっかけは A 友人同志の飲み会
Q プロポーズの場所、言葉は A 夫「前向きで素直な場所は見えていない。いっしょに」と言っていた。
Q お互いどんな所が好きですか A 夫「妻」前向きで素直な場所は見えていない。いっしょに」と言っていた。
Q 出逢いのきっかけは A 友人同志の飲み会
Q プロポーズの場所、言葉は A 夫「前向きで素直な場所は見えていない。いっしょに」と言っていた。
Q お互いどんな所が好きですか A 夫「妻」前向きで素直な場所は見えていない。いっしょに」と言っていた。

